

平成 18 年 11 月 5 日 第 3 回 健康フェスティバル ～健康を見つめるお手伝い～

第1回開催以来雨に悩まされていた健康フェスティバルも、3度目の正直とばかりに今年は晴れに恵まれ、参加者も2,000名を超え、盛大に開催されました。



門間文行院長の挨拶



駐車場がめいっぱい



無料測定コーナー



霞城花笠会



整形外科部長 大沼寧先生の医療講演 山形ジュニアバトントワリングスクール



今回のテーマは「健康を見つめるお手伝い」ということもあり、整形外科部長の大沼寧先生の医療講演「『運動の効用』教えます！～生活習慣病の予防と治療～」は立ち見が出るほどの盛況ぶり！



餅つき(大曾根餅つき保存会)



休憩所にはたくさんの来場者



運動教室



コーラス(コール・ユミ)



ちびっこ広場



健康友の会によるいも煮

職員の思考を凝らした各部署の紹介や相談コーナー、毎回好評の無料測定コーナー、運動教室、救急救命教室など病院の特徴が地域の方々へ身近に感じてもらえるように職員が一丸となって取り組みました。



救急救命(BLS)教室



バラエティ民謡(鈴の会)



ホルンとフルートデュオ(Woody)



産地直送の野菜・フルーツ



しぼり染め体験コーナー



詩吟(霞吟会)

また、山形の風土をいかした産地直送の秋の野菜やフルーツ(ラ・フランスなど)の直売、山形の伝統工芸の実演・販売、地域の方々の踊りや演奏の催しもの、職員による模擬店などバラエティーに富んだ催しが目白押しでした。



アルトバルーン



職員による模擬店



車両展示



おかめ踊り(山形おかめ会)

笹村先生のおもしろマジックショー



大抽選会

フェスティバルの最後に今回初の試みとして、大抽選会が行われました。

たくさんの来場者が抽選券を片手に一喜一憂しながら最後まで参加していただきました。

ご来場頂きました地域の方々、患者様、出演・出店頂きました方々、協賛頂いた企業・団体の皆様、参加・ご協力ありがとうございました。

また、病院祭実行委員・病院職員、そして健康友の会の方々お疲れ様でした。